

ハスの実の家より

社会福祉法人
ハスの実の家
4月号
2019年・No.461

〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2 TEL (0776)78-6743 FAX (0776)78-6744 Eメール honbu@hasunominoie.com

ご成人
おめでとうございます!

主な記事

- 2 ★すくらむ
- 3 ★なかまのページ 一日調理をしました!!
- 4~5 ★特集記事: 2019年度 事業計画会議
~仲間と共に実践を通して
地域の中に種を蒔こう~
- 6 ★今月のにやりホッと
- 7 ★職員のページ 酒井 隆樹 山田 一枝

- 8 ★交差点 ☆ハスの実の家よりお知らせ
- 9 ★わたしたちつながっています
- 10 ★ムーブ
- 11 ★物品感謝 ☆ご寄付感謝
☆退職のお知らせ
- 12 ★おしらせ ☆あとがき



あくらあ



一九六五年に青木達雄さん・ソノエさんご夫妻によって福井市花堂で開設された「ハスの実の家(無認可施設)」は一九八七年に法人認可を得て、翌八八年から「あわら」の地で「法人」としての新たな挑戦を始めました。丁度その頃、埼玉大学の暉峻淑子さんが「豊かさとは何か」(一九八九年)、朝日新聞の大熊由紀子さんが「寝たきり老人のいる国はいない国—真の豊かさへの挑戦」(一九九〇年)を出版し、私たちの未来のあり方に大きな示唆を与えました。しかし残念ながら歴史は必ずしもそのようには進まず、「失われた三十年」(金子勝・神野直彦、二〇一二年)なる書物が刊行されるような有様です。そして九十歳にならんとする暉峻淑子さんは、二〇一七年に『対話する社会へ』を出版され、「戦争・暴力の反対語は、平和ではなく対話です」「今や、対話はいろいろな意味で欠くことのできないコミュニケーションの手段になり、バラバラの個人をつなぎ、非人間化していく社会に人間性をとり戻し、子どもたちの個性ある人格発達の培養土となっています」と強く主張されました。そして一昨年の第二一回きょうさん経営管理者総合研修会では、そのことの意味を私たちに分かりやすく語っていただきました。

「気づく力」の二つのヒントとして「柔軟な『二・五人称の視点』と「乳幼児期からの感性」を挙げられました。この「二・五人称」とは「相手に感性的に寄り添う一人称」と「相手を論理的・科学的に理解する三人称」の両者を統一する視点というように理解できますが、このお話しをうかがいながら、以前から私が皆さんにお話ししてきた「井尻正二の『図式三性論(感性・悟性・理性)』」のこ

ハスの実ゴーゴー!!

—創立55周年にむけての『対話』を—

ハスの実の家理事長 櫻井康宏

とを思い起こし、井尻正二も齊藤公子(乳幼児期の身体と感性の育ちに注目した保育実践家。私が設計をお手伝いした鷹巣ひかり保育園も齊藤公子に学んだ)も暉峻淑子も柳田邦男も一つの繋がりをもってより深く理解できたように思いました。

さて、青木達雄さん逝去(二〇〇一年)の後を継がれた前理事長・神田芳明さんの引退を受けて、私は二〇一四年に三代目理事長をお引き受けしましたが、直後の二〇一五年には創立五十周年を迎え、翌年四月には記念式典の開催と合わせて青木達雄さんご夫妻が書き残された記録をまとめて「原点回帰」として刊行させていただきました。それから三年が過ぎ、来年には創立五十五周年を迎えることになりました。理事長としてそれまでにやるべきことが徐々にたつきりしてきたように思っています。就任した頃の職員会議で「皆さんは頑張っているけどあまり科学的ではありませんね」と失礼なことを言ったように記憶していますが、いま改めて柳田邦男さん流に言い換えれば「皆さんは『二人称』で頑張っているけど『二・五人称』も強く意識してください」ということになりました。

新自由主義的経済至上主義の嵐の中で「ハスの実の家」はそれに立ち向かって頑張っています。しかし、無認可時代の蓄積を生かした「法人としての形(経営・運営・実践のスタイル)」がいまだ整っていないという大きな弱点を抱えていることも事実です。そこで、理事会の中に「経営検討会議」と「実践検討会議」という二つの検討組織を設けて、いわば「三人称(論理的・科学的)」の視点から検討を急いでいます。近々に予定されるその成果を踏まえて、「二・五人称」の世界に引き戻すために職員の方々はもとより家族会・後援会の皆さんとの「対話」を重ねること、このことが五十五周年を迎えるまでの喫緊の課題であり、とりわけ職員の方々は「①個別支援計画のつくり方」「②その点検・評価の仕方」「③それに必要な記録のつくり方」について徹底的かつ実践的な「対話」が必要だと考えています。

ながまの
カード



たまねぎ切るのが
楽しかった

いきいき班

メニュー
・牛丼・餃子
・野菜スープ



一日調理をしました!!



ちゅういっぷ班

メニュー
・ちらしずし
・すましじる
・鮭のちゃんちゃん焼き

お昼からケーキをつかって
さき之さんの
お誕生日会をしました



通して地域の中に種を蒔こう～



あわら湯のまち駅前の水やり

新年度、ハスの実の家は地域へ

去る三月十六日、ハスの実の家二〇一九年度事業計画会議が開かれました。この会議では厳しい情勢のなかで、ハスの実の家は無認可時代の運動を振り返りつつ、地域に開かれた実践を再構築するという方針が確認されました。仲間と共に実践を通して地域の中に種を蒔こう！新年度、私たちはこのことを重点課題といたしました。

通所事業所では文化的取り組みも含め、はたらく・を柱に取り組みを進めていきます。その中で、「地域にあるパン工房を利用したマルシェ（フランス語で市場）」「スムーズー販売」「協働でつくる仲間の作品展」「地域でのコンサート」「地域に出行く回収作業」など仲間の「やりたい」に添って考えながら、一人ひとりが主人公となる出番づくりを追求します。

仲間のいきいきと働く姿を地域へ



福井大学でのクリスマスコンサート

地域の方々を わくわくセンターに招く

家族会・講演会・地域との連携・協働の中で、わくわくだよりの発行など、情報発信を行っていきながら、地域の方々をわくわくセンターにお誘いしていきます。はたらく・を通して地域のために力を貸し、また地域の人の力を借りる「お互い様」の関係性を築いていきながら、そこからできるたくさんの方々の経験を通し、様々な人の輪を広げていきます。



地域の中でもちつき大会

障害の重い人の働く取り組みとして 表現・創作活動を推進

障害の重い仲間でも表現・創作活動をとおして仲間の強みを引き出し、その仲間にとって意味や手応えのある「仕事」を作り出していきます。



2019年度 事業計画会議

～仲間と共に実践を



原水爆禁止平和大行進に参加



地域に出ていく回収作業

仲間の地域への 参加を保障する

グループホームでも地域に開かれた実践を目指してゆきます。仲間が地域にでかけ、地域のイベントに参加し、ハスの実のイベントやホームの日常生活に地域の方々をお招きするなど、どんどん交流を進めてゆきます。



委員会活動を

地域づくりを軸に統合

新年度、ハスの実の家ではこれまでであった三つの委員会を「組織・地域づくり委員会」のもとに統合します。これまでの委員会は部会として「共育学習部会」「広報部会」「地域づくり部会」とし、新たに「表現活動部会」を加えて実践・活動をおして地域とつながることを目指します。

新しい表現活動部会は独自企画実施や地域（学校）企画への参加、表現活動の研究と実践、就労事業としての在り方の検討などをおして仲間が楽しく、人間らしくはたらくこと、地域と交わり、共に成長することを目指します。

今月のにやりホッと

～2月24日に行われた北陸私学研究集会にご招待していただき、ハスの実からは総勢100人が参加して、歌をとおり新たに北陸高校吹奏楽部の皆さん、各地の先生方との繋がりができました～

私は当日、のぞみホームの達矢さんを担当しました。何日か身体の不調もあり参加できるかな～と心配していましたが、その日の朝ホームへお迎えに行くと、きちんとお出かけの準備をして、いつも持っているリュックサックを担ぎ調子は良さそう、そのままマイクロバスに乗り会場へ・・・

記念講演が終わってから、コンサート♪スタート♪北陸高校吹奏楽部さんの生演奏で迫力ある伴奏の中“僕ら太陽の子・人間の力を・やっぱりここがいいよ”そして最後の曲、“もしあなたに出逢ってなかったら”の歌う途中に、♪手をつなぎ～と、手をつなぐ場面がありました。その時、達矢さん手をつなぐよ～と声かけしたら、達矢さんはとなりの高校生と手をつないで楽しそうにしていました。

いつもの達矢さんは行動に移す際大きな動きで自己表現しますが、歌をしっかりと感じとっているんだな～と思った一場面でした。

河野 美枝子



私は、ステップハウスの智美さんを担当しました。これまでわくわくセンターでの歌の練習で、最後まで参加できないことが多かったのも、もしかしたら参加できないかも…と心配していました。

ですが当日朝、私が「今日はよろしくね」と声をかけると、智美さんは「バスに乗って行くね！」とニコニコ話をしてくれました。会場に着いてからも、落ち着いて座っていることができたし、とても楽しそうでした。コンサートでは、歌をうたっているときに最後まで皆と一緒にいれて、本当によかったです。

これからも一緒に参加できたらいいなと思いました。

岡崎 恵子



職員のページ

【所属】生活介護事業 のびのび広場
生活支援員

酒井 隆樹



『絆』

入職させて頂いてから9ヶ月経ち、たくさんの、活動を経験させて頂きました。

当初は、仲間とどう関わったらよいのか不安でしたが、仲間たちや職員の皆さんに、とても優しく言葉をかけて頂き励みになりました。

表現活動や色々な取り組みの中、明るく元気に歌ったり、野外活動では、散歩をして楽しむ事や、遠方をドライブしたり、ちょっとした表現や仕草で笑顔を見せて下さることがとても嬉しく思います。支援員として学ぶ事も多く、こうした活動をやっていけるのも、仲間たちや職員の皆さんに支えられて、今の自分があると感じています。これからも、仲間たちと充実した日々を共に過ごし、共に関わる中で『絆』を大切にし、一生懸命努めます。

【所属】生活介護事業 共同生活援助事業
生活支援員

山田 一枝



まちなかホームと生活介護

私は昨年の6月から、まちなかホームと生活介護の両方で仕事をさせて頂いています。介護の仕事が初めての私に世話人の方も、職員の方も、丁寧に教えて下さり、感謝の毎日です。

まちなかホームは仲間が朝、元気に仕事に行き、夕方、わくわくしながら帰れるやすらぎの場所です。ですから、仲間が安心して過ごせる事を第一に考えなければいけないと感じています。また、生活介護では仕事や活動を共にする事で、以前より仲間を知ることが出来、私の方も元気をもらっています。私も若くはありませんが、仲間から「山田さん」と声を掛けてもらえる間は、頑張りたいと思います。



交差点 後援会

ハスの実の会総会

4月14日、後援会の総会を開催しました。平成30年度は入会案内のクリアファイルの作成やパンフレットの内容更新を行うとともに、地域のイベントでのPR活動や家族会などハスの実の家に関わる人達と協力した活動を展開した結果、会員拡大を図ることができました。平成31年度もこれまで築いた人とのつながりや地域のイベント等を積極的に活用して会員拡大を図っていきます。

会員の皆様からいただいた会費は、主として、ハスの実の家への助成、その他に、会報誌の印刷・郵送、会員募集グッズの作成等に使っています。（詳しくは別紙の収支表をご覧ください）また、後援会として、仲間（利用者の方）に資源回収や事業品販売の仕事を願うすることで、働く場を作ることに協力しています。



平成31年度役員（敬省略）

会 長	塩田 照子		
副 会 長	家族会会長、山東 孝子		
運営委員長	野坂れい子		
事務局 長	石井 千草		
	部 長	副部長	事務局
企 画 部	内田悠美子	斉藤 道広	南 美由紀
組 織 部	十佐近さおり	上出日出幾	石井 千草
事 業 部	川崎旨乃布	大久保知枝	斉藤 輝美 斉藤奈生美 辻 克佳
広 報 部	有房 諒栄	—	白崎 美樹
会 計	鹿島 温子、辻 克佳		
監 事	村田 文彦、長谷田寿子		

ハスの実☆発信!! ハスの実の家よりお知らせ

◆◆2018年度 きょうされん夏季・冬季販売事業 収支報告◆◆

きょうされん販売事業をとおして、今年度も仲間たち86名、一人ひとりにボーナスを支給できる事になりました。

	夏 季	冬 季
総 売 上	672,185円	671,570円
総 支 払	544,130円	503,586円
純 利 益	128,055円	167,984円

夏季 + 冬季 純利益 ¥296,039-

今年度一人当たりのボーナス支給額 ¥3,400-

販売事業の趣旨にご理解ご協力いただき本当にありがとうございました。これからも仲間たちのボーナスづくりを目指して取り組んでまいります。2019年度もよろしくお願い申し上げます。





わたしたち 美味しい牛乳 でつながってます

今回は、ハスの実の家に牛乳を配達して下さるあわら市国影 谷川牛乳店 谷川智子さん・
ご近所の中屋敷よし子さん・水間美千代さんにお話しを聞きました。

1 出会いはいつですか？

牛乳を配達して30年位になります。ハスの実さんがあわらに来てからのお付き合いです。また、ボランティアで歌も一緒に歌った事もあります。以前は農業者トレーニングセンターでのバザーにみんなで出かけていましたが無くなってしまって寂しいです。また開催して欲しいです。

2 印象に残っている出来事は？

なかまの皆さん頑張っていますね。みんな素直で人なつこくて元気にあいさつしてくれるので、私達も元気にあいさつ出来るのです。
いつも元気をくれてありがとう。

3 最近気になっている事など。

この地域も昔は子供もたくさんいたのに、今は3人・年寄りや空き家ばかり増えて寂しいです。でも私達40数年のお付き合いとても仲がいいです。みんなで集まってお話しするのが楽しいです。これから先もみんな元気で楽しく過ごしたいです。



いつも
美味しい牛乳を
ありがとう!!



担当者(丸山)の ひとこと

私が知らないなかまの事をたくさん教えていただきました。とても楽しい時間でした。またお話し聞かせて下さい。

継続会員・新入会員お名前

1・2・3月度

*印は新入会員です。順不同、敬称略。

先月号にてお名前を記載すべきところ、一部の皆様について記載もれがございました。
心からお詫び申し上げますとともに、今号において改めてご紹介させていただきます。

あわら市 山岸美千子・(株)イマデ食品・渡辺久・細川治夫・長谷川桂子・橋本都佳・竹内房江・松岡飛鳥・五十嵐めぐみ・丸山知枝・*美濃達也・*金本春泰・三上和夫・三上芳江・渡辺義孝・*嶋野泰代・川崎旨乃布・川崎恵子・川崎佳美

坂井市 勘座春子・岡本美智枝・山本照美・岡部政江・高嶋昌弘・神浦かおり・辻ゆり子・古川真澄・大草基江・田島利之・吉江峯子・畑中豊子・吉澤典代・中村雅子・*安達美佐子・*荒川芳雄・*かどじゅう化粧品店・*清水保江・*朝倉ふみ子・*酒井英子・*東孝之

福井市 奥出春行・奥出なみこ・伊登和子・*東田耕・大門動物病院・(株)サブラ福井営業所・石黒弘基・松下圭介・落谷義行・梅澤邦江・辻知代子・村田文彦・三上佐季子・富樫清剛・坪田敏郎・株式会社トヨタレンタリース福井 小林靖典・土本美智子・福井ダイハツ販売株式会社・*(株)西村合金工業所・*越前海鮮料亭 山仁・*杉本憂美子・*川端美紀子・*笹木信枝・*辻絹江・*(株)フジマック福井営業所・*白谷妙子

越前市 玉村義雄

鯖江市 青山貴代美・西澤祐光・橋英希機・竹内啓子

大野市 宮下真一

敦賀市 平川純子

永平寺町 *堅達千賀乃・*釜田好子

南越前町 木村唯雄

石川県 河地直人・上出美智代・濱口隆弘・日詰千草・濱口真弓・*佐分利千賀子

滋賀県 小林桂子

富山県 定塚芽輝

大阪府 野木真寿美・*賀川和明

兵庫県 齊藤淳子・宮地俊輔・宮地絵里

神奈川県 野口直人

北海道 *米津直希

第42次国会請願署名・募金運動報告



今年も第42次国会請願署名・募金の取り組みとして、ハスの実のなかまたちと一緒に街頭署名に出かけました。障害のある人の暮らしを支えるための制度づくりにむけて地域に広める運動を行っています。今回はその取り組みの一つをご紹介します。

《3月3日 統一行動》

今年で3年目。毎年3月に仁愛女子高等学校のみなさんと一緒に署名の事前学習と、福井駅周辺の街頭署名活動を行っています。今回3月3日の参加者は総勢40名！大型店舗6店に向き、自分たちの言葉で署名の説明や募金の訴えをしてきました。



ほくもがんばろう！

仁愛女子高等学校との署名学習会・署名活動に参加し、最初声をかけようとしていた生徒さんでしたが、一筆ももらえるともうれしそうに顔をさされていたのが印象的でした。ほくもがんばろうという気持ちになりました。(旭)

今からでも積極的に！

一緒に活動した高校生。最初はドキドキした様子でしたが、終盤に入ると自分の言葉でしっかりと伝えていました。帰り道「また次もやってみたい」の言葉に驚きました。母校だけでなく在籍中は関わる事もなかったから、もし活動に参加していたら、もっと早くいろんな事に気づく事ができたのではと感じました。今からでも積極的に！と思います。(黒川)



署名学習(寸劇での学習風景)

実を結ぶ実感

仁愛女子高等学校のみなさんとは、いろいろな行事のボランティアに参加していただいて交流を深めてきました。今回の活動のふりかえりで「うまくできなかった」と涙を流した高校生の感想を聞いて、あらためて一緒に取り組む活動がひとつずつ実を結んでいる事を実感しました。(西井)



(仁愛女子高等学校 奥出先生)

この間の活動を通して…

いつもより高校生の参加数も増えたわけではないし、活動の時間もたくさんとれたわけではないかもしれませんが、生徒達の意識は着実に高まっています。これまでのきょうされんでの活動が実を結び始めている、そう感じることもできる活動でした。

50年ぶりの街頭に立って！
無認可だった花堂時代から50年ぶりに街頭に立っての活動でした。今回の国会請願署名・募金活動に参加し感じた事は、福祉支援活動に感心をもつて理解して下さる方々が増えてきていると実感しました。あらためて、この運動を続けていくべきであると強く思わせていただきました。(ハスの実の会後援会 塩田会長)

参加した高校生の皆さんのふりかえり
「署名を人にお願ひするのは緊張した」
「上手く伝えられなくて悔しかった」
「一筆しか書いてもらえなかったけれど、私にとってはちゃんと伝えて書いてもらえた大事な一筆」
「また街頭署名にしたい」
など、大切な気づきやご意見をいただきました。



ご協力いただいた店舗

ハーツ志比口店・ハーツ学園店・グルメ館松本店・パロー町屋店・パリオ CITY・ハニー食彩館西福井店 (順不同・敬称略)

ありがとうございました★

●署名総数 148筆
●募金総額 3,530円

～署名のご協力をお願いいたします～

署名用紙を再度同封させていただきますので、ぜひ、お知り合いの方々に広めていただきますようお願い申し上げます。集めていただいた署名は5月10日(金)までに返信用封筒に入れてご投函ください。

物品深謝

2・3月

順不同お許しください

明治安田生命フェニックス通営業所様、
大崎秀雄様、一輝整骨院様、飯田裕美様、
小島誠様、齊藤奈生美様、仁愛大学様、林弓未様

ご寄付深謝

2・3月

順不同お許しください

ハスの実の家
齊藤淳子様、福田幸子様、ハスの実の会（後援会）様、
ハスの実の家家族会様

3,319,266 円

退職のお知らせ



支援員 林 弓未
世話人 中畑 有貴
看護師 中本由起子

お願い

ご家庭に眠っている不要となつたフォークギター・ドラムセットがありましたら、わたしたちのコンサート活動にお譲りください。

●お問い合わせ
0776-78-6743
法人本部まで

牛乳パックのリサイクルにご協力をお願い致します！

わくわくセンターでは、現在、紙すきの材料となる牛乳パックが不足しています。

仲間たちの仕事を楽しく豊かにするためにも、ご家庭の牛乳パックをお寄せ下さい。

●担当：わくわくセンター 荒谷
0776-78-7750



ハスの実だよりに関するアンケートのご協力ありがとうございました！



いろいろなご意見・ご感想を頂きました。アンケート結果をまとめまして、6月号にて皆さまにご報告させていただきます。また、頂いたご意見をこれからのハスの実だより作りに生かし、よりよい誌面をお届けしたいと思っております。御協力ありがとうございました。

(広報委員会)

シーツ、古着等 お譲りください！



わくわくセンターでは仲間の仕事としてウエス（油拭き布）製造を行っています。只今、材料の布地が不足しています。ご家庭で使わなくなったシーツ、古着等ございましたらぜひ、お寄せ下さい。

●担当：わくわくセンター 東
0776-78-7750

ハスの実だより
あとがき



読者の皆さまは、春の訪れを感じるときはどのような時でしょうか?桜や菜の花の開花、地域での春祭りなど様々な“春”を身近に感じていることと思います。

私個人では、節目にあたり新しい変化や物事が始動するということ意識する時期でしょうか。楽しみと同時に不安もある時期ですが、こうなったら良いなあという期待感も大いに感じる時でもあります。

今年は何よりも新元号“令和”に関する事柄への注目が高いと感じています。いよいよ5月1日からは令和の時代が始まります。どんな時も仲間達と心寄せ合いながら、ともに気持ち新たに歩みをスタートしたいと思います。

菅原 亜希子

社会福祉法人
ハスの実の家

- 法人本部 理事長 櫻井 康宏
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
電話(0776)78-6743 FAX(0776)78-6744
Eメール: honbu@hasunominoie.com
- ハスの実の会(後援会)事務局(法人本部内)
Eメール: kouenkai@hasunominoie.com
- 共同生活援助事業
 - *「のぞみ」「あおぞら」「あかつき」「ステップハウス」
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
Eメール: allhasunomi@hasunominoie.com
 - *「ハッピー」
〒910-4134 福井県あわら市上番 40-12-4
電話・FAX(0776)77-7282
 - *「すまいる」
〒919-0621 福井県あわら市市姫 3丁目 14-2
電話・FAX(0776)73-2444
 - *「空と海」
〒913-0057 福井県坂井市三国町米ヶ盛 1丁目 4-3
電話・FAX(0776)81-4746
 - *「友歌里」
〒919-0628 福井県あわら市大溝 3丁目 15-17 102
電話・FAX(0776)73-3129
 - *「はさだ」
〒919-0621 福井県あわら市市姫 3丁目 14-1
電話(0776)73-5203
- 生活介護事業
 - *「のびのび広場」「はつらつ広場」
- 就労継続支援B型事業
 - *「わくわくワーク」
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-19
電話(0776)78-7750 FAX(0776)78-7751
Eメール: wakuwaku@hasunominoie.com
 - *「ハスの実パン工房」
〒919-0621 福井県あわら市市姫 1丁目 608-2
電話(0776)73-7300 FAX(0776)73-7301
Eメール: pankoubou@hasunominoie.com
- 相談支援事業所「ハスの実」
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
電話(0776)78-6743 FAX(0776)78-6744
携帯 090-8965-2347
Eメール: hasusoudan@hasunominoie.com
- 居宅介護事業
 - *「ハスの実ヘルパーステーション ともに」
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
電話(0776)78-6743 FAX(0776)78-6744



2019年度

ハスの実の家
年間行事予定

月	日	行 事
4	14	ハスの実の会(後援会)総会
	20	ハスの実パン工房感謝祭
	30	
5	1	開所日
	2	
	12	きょうされん福井支部総会
	22	きょうされん全国総会
	23	きょうされん国会請願
6	26	家族会総会・懇談会
		運動会
	23	あい愛まつり
7	13	クリーン大作戦
8	3~4	全国障害者問題研究会 全国大会(長野)
	14~16	夏休み
9	7	夏季職員研修
	14	ハスの実パン工房創業祭
10	25~26	きょうされん全国大会(愛知)
11	10	海風フェスタ
12	14	クリーン大作戦
1	11	冬季職員研修
	20	成人を祝う会
2	22	2019年度事業総括会議
3	14	2020年度事業方針会議

